常磐毎日
発行所　平市田町75番地　社番
常磐毎日新聞社
電話（代表）2104　2105

本院　平市二ノ九（本町通り）　電（本）二三五五
分院　湯本駅前天王崎（午後）　電（湯本）　四〇一
叶産婦人科

話し合いで有利に

諸橋市長バス問題で答弁

十三日午後一時再開された平市議会は午前中に引き続き六議員から一般質問が行われた。質問は市長の施政方針が中心となったが、とくに農林関係に対しての質問が集中した。とくに大和田議員の「最近増加の傾向にあるPTAの税外負担の解減」また山部議員の現在話し合いのすすめられている公営バス問題にふれて「市長は話し合いの過程における段階において当初の基本方針から脱皮したというが責任者としてあるまじき発言」とするどく追求する一幕もあったが、これに対し諸橋市長は「バス問題は話し合いで有利に解決したいと努力している」と答弁した主な質問要旨は次のとおり。

◆渡辺（昇）議員＝❶新郷子は年々観光客が減少、観光地としての価値を失いつつある。これは施せつがないためで、解決策として海水プールなどを造るべきではないか❷市道台帳の脱漏はどうなっているか❸新国道から草野駅に通ずる道路は国道と結ぶべきである。

◆樹口助役答弁＝新郷子については本平洋ラインの開発や観光会社設立などあわせて計画、観光地としての施設をととのえたい。

◆小斉主水課長答弁＝❶市道台帳は二十五年度に実測して作成した。これによると延長六九八キロ、橋数二四四カ所（三、三五八キロのうち中四一・五メートルが四二キロある。将来市道とするかは検討中である❷新国道が完成すれば県道として編入される予定になっている。

◆渡辺（米）議員＝❶消防行政はどうなっているか❷農村地区の市道を早急に整備せよ❸林業振興の安定を図る施策を講ぜよ❹湯本温泉と結ぶ磐城山、いわき都市の観光地をつくれ❺市税の一部減税措置を講ずべきである❻磐城市役所のような事態が生じないよう綱紀の粛清をせよ。

◆諸橋市長答弁＝❶綱紀は全課長を通じて完ぺきなものとして悪い事態の生じないようにする❷道路は近いうちに整備して交際のないようにする❸観光地については調査のうえ実現を期したい考えである。

◆富沢消防署長答弁＝防火については、秋の二回各学こうで防火訓練、また避難訓練などを実施して予防に万全を期している。

◆渡井農林水産課長＝❶予算は法人化により完全雇用となるのがつて磐城市との二市合併を促しんして発展を図れ❷百二十六万円にの低い赤字を出している平市職あり方を当局は早急に善処してすつきりしたものにせよ❸平商業学こう移転にともなう敷地を早急に決めるべきだ❹湯本地区の一万九千八百平方メートルの敷地を利用して高こうを誘致せよ

◆上坂議員＝❶総合開発、工場誘致が計画されている。しかし大工場を誘致しなくとも地方財政は必ずしも豊かになるとは限らない。というのは市に対する収入は固定資産税程度、雇用もオートメ化により完全雇用となるのが実情である。❷農業振興策として開発や工場誘致を云々するとは危険である。また平市の方向が打ち出されていない。❸農業基本法をかん迎するような政策をするのでは農民生活をうるおすことはできないしたがって地方自治体は国法に反対の態度をとらなければならない❹平市の財政を実らせる具体的な対策はあるのか❺きれいな街造りをしなければならない時に街路を廃止したのは何故か❻小児マヒ予防接として七万二千円の少額しか計上されていないが、これでは完璧を期すことはできない。

◆樹口助役答弁＝消防署は設備も逐次充実したい。

◆小野（米）議員＝❶三十数年を経た二小体育館を早急に改築する意志はあるか❷隔離病しゃと診断室設新などの宿しゃを建設、医療も固定資産税程度、雇用もオートメ

磐城市と合併を

平市会五日目　総合開発もし重に

平市議会五日目のきょう十四日午前十時二十分再会、引き続いて二般質問が行われた。この日の一般質問者は三議員で午前中は小野（米）議員から❶平市合併の前提として磐城との二市合併。上坂議員から❶総合開発や工場誘致は簡単な考えでは成し得ない❷衛生面の完璧を期せ❸学区制をすつきりとせよなど細部にわたる活発な質問戦が展開された。主な質問要旨は次のとおり。

◆小野（米）議員＝❶二十数年を経た二小体育館を早急に改築する意志はあるか❷隔離病しゃと診断室設新などの宿しゃを建設、医療

の方全を期せ❸五市合併に先きだつて磐城市との二市合併を促しんして発展を図れ❹百二十六万円にの低い赤字を出している平市職のあり方を当局は早急に善処してすつきりしたものにせよ❺平商業学こう移転にともなう敷地を早急に決めるべきだ❻湯本地区の一万九千八百平方メートルの敷地を利用して高こうを誘致せよ

◆上坂議員＝❶総合開発、工場誘致が計画されている。しかし大工場を誘致しなくとも地方財政は必ずしも豊かになるとは限らない。というのは市に対する収入は固定資産税程度、雇用もオートメ化により完全雇用となるのが実情である。❷農業振興策として開発や工場誘致を云々するとは危険である。また平市の方向が打ち出されていない。❸農業基本法をかん迎するような政策をするのでは農民生活をうるおすことはできないしたがって地方自治体は国法に反対の態度をとらなければならない❹平市の財政を実らせる具体的な対策はあるのか❺きれいな街造りをしなければならない時に街路を廃止したのは何故か❻小児マヒ予防接として七万二千円の少額しか計上されていないが、これでは完璧を期すことはできない。

家族ぐるみ離職

石炭離職者新分野

平職安

平職安では法制化した炭鉱離職者を救うため家族ぐるみの就職運動をくりひろげている。すでに労働省では東京を中心に求人開拓を行っており、二、三月が労働省の運動期間になっていることから平職安所でも就職、求人の両面に呼びかけはじめたもの。炭鉱離職者の他企業への就職には❶住宅問題❷新しい仕事と炭鉱との給料の差が大きすぎ生活できない❸新しい技術を身につけるための期間が必要。なの難しい問題がある。しかしこんどの家族ぐるみ就職によって主人の給料が低くとも家族合わせれば東京でも十分生活できる。夫婦労の求人ではほとんどが住宅つきであることからこれらの難点が解消される。このためすでに平職内で愛知県の紡績工場などと十組以上が就職、また或る組織では東京の工場で働く夫婦五組を求めて来ている。この場合の条件は主人が日給五百円、妻三百円で寮は六畳一間を無料で貸すという有利なもの。こんごは東京の求人を地方に流して全国的な失業のアンバランスをなくしてゆく方針をとっており「炭鉱離職労とその家族に注意を」というポスターを配ってPRしている

授業料は船主持ち

無線士速成科設置

小名浜水産高

漁船無線通信士の不足を解消するため、小名浜水産高こうではことし四月から一年課程の無線通信産業科を新設、通信士の速成教育を行なうことになった。しかも授業料は船主負担という初ゝ試みでやる。国からの補助額がはっきりしないため、授業料は定時制（年額三千五百円）なみになるが、全日制（同七千二百円）とするか未定だが、各漁協組合を通じて生徒を募集している。

漁船の無線通信士は好景気の電気産業界に心臓するものが多く現在県下で四十人以上も不足、昨年五十件の海難関係法違反の八割までが無資格の通信士となっている。このため船主や漁業関係者からこの対策が望まれていたもの。小名浜水産高こう無線通信科はことしの漁業生四十三人のうち漁船通信士になるのはわずか二人だけ。あとは水産とは直接関係がない大企業に就職している。

新設の通信科は定員二十人、四月に入学し八月までには電話級無線通信士の技能を習得させ、九月の卒後一時から湯本公民館に前川職

前途を祝福する

常磐で中卒生壮行会

平職安、常磐市教育委員会など共催の壮行会が九日午後一時から湯本公民館で開いた。これで全日程をおわったことになるが、常磐市管内では卒業生のうち高こう現役学こう、職業訓練所などへ就職するもの百十一名、就職するのは百九十七名である。壮行会は磯野市長からお祝いの言葉があったのち〝心のともしび〟の本とタオル入れ、かがみが記念品に贈られた。また市からはパンと牛乳がでて余興に楽しんだ。

（写真は壮行会々場）

春を摘む

早春の日ざしに恵まれた十二日の日曜日はどこの田んぼも野草つみの人たちでにぎわっていた。野の草は春後いうちにたべないとトウが立つたり、花がさくとかたくなつておいしくない。いまごろは田んぼや溝い小さい流れのそばにはオランダガラシやセリが可愛い芽をのぞかせている。季節的にセリはみそ汁に入れてもよいし、おひたしにしてたべてもうまいので昨日は各地の田んぼや土手にカゴを持つた人が多かつた。

（写真は内郷地内でセリつみ）

ハーモニカ講習会

平一小、新たに学科に

平第一小学校では四月から新学期の時間に課外指導が新たに学習に入るため、十二日午前九時から同校講堂で、二年生のハーモニカ実技講習会を行なった。午後は同校音楽室で約五十人の浜っ小学校の教師が出席してハーモニカの実地授業を実施した。講師は全日本音楽連盟理事加納正道先生を招い

福島 茨城

強豪がズラリ

19日勿来マラソン大会

第四回勿来の関マラソン大会は勿来陸上競技協会、勿来市体育協会、勿来市の教育委員会主催、常磐毎日勿来支局後援で十九日行われるが、その参加人数なら約二百余まつた。十一日現在まで勿来陸上競技協会事務所、日立電鉄などで十五人、高校の部では磐城高校、平工業高校、内郷高校、小名浜水産高こう、湯江高こう、双葉高こう、のほか、昨年中退りの　安選手こうが初出場することになり、女子通り福島県と茨城県、二回駅伝競走に出場して初優勝した湯野町青年をはじめ、田人村青年、勿来市青年、磐城市平青年、四倉町青年など十人合計七十人で三部門にわたり覇を競うことになる。

この勿来の関マラソン大会は勿来市の名物となり、当日は声援をおくる人で六号国道の沿線は人垣で埋められる。走る者にとつても、風光明媚な勿来海岸線をほこりびなお走行距離は植田小学こうから始めた桜木の下を疾走するのが回を重ねることによつて参加者も増えたと主催者側でいっている。

（写真は昨年の勿来の関第一小学こうから勿来の関を一周して錦田町の勿来第一小学こうに至るゴール前の二・七キロのコース。出発は午前十時でゴールインするのは午前十時四十三分ごろ。

湯台堂に老人懇親会

常磐市湯台豊地区では六十才以上の老人が集まつて親睦の会を結成した。会員は四十余人である。役員次のとおり。

▼会長吉田浜吉▼副会長新金利太郎▼副会長佐川松太郎、大橋徳四郎▼顧問柴太明、佐々木太郎▼幹事吉田八百伴。

新予算を可決

四倉町会

今後は市が負担して無料とするが、条例を改正してスッキリした金額負担、さらに健康保険の適用を受けるよう運動せよ。予防対策のための協議会を結成する意志はあるか❸調査資料を配るとうかの❸議案入手期間が短かすぎる。これには学区制に欠陥があるが、これでは完璧を期すことはできない。

四倉町の繁栄町議会は来る十三日から四日間の会期（うち十二日休会）で開かれたが、きょう十四日新年度予算（一般三年五六六万七百四十五円減）❶道路、橋梁費一千五百四十五万円（前年度より一千百九十三万円減）❷港湾費一千二百四十万円（同一千六百六十一万円減）❸農業振興費一千七百九十二万円（同一千四百八十万円減）❹教育費一千七百八十万六千円（同一千九百八十三万円増）▽土木費一千六百四十六万七百四十五円（前年度より一千百九十三万円増）❶道路、橋梁費一千四百二十七万六千円❷港湾費一千五百九十三万円（同一千五百四十五円増）❶道路、橋梁費一千百万七百四十五円（前年度より一千百九十三万円増）❷港湾費一千四百二十七万六千円❸河川費三万九百七十四万円❹都市計画費一千二百三十万円❺農業土木費一千四百万円❻農業振興費一千七百万円▽教育費一千七百二十七万六千四百五十一円（前年より三百十三万円減）❶教育委員会費一千四百八万円❷四倉小学こう費一千百六十一万円❸大浦小学こう費一千六万七千四百五十五円❹大野第一小学こう費一千六百八十五円❺大野第二小学こう費一千四百八十九万円❻四倉中学こう費一千九百十八円❼大野中学こう費一千五百五十五円❽四倉幼稚園費一千六百五十一円❾大浦幼稚園費一千一万一千五百九十一円❿大野幼稚園費一千百八十四万一千円❶社会教育費一千四百八十五万円（新たに設けた）▽社会及労働施設費一千八百八十七万九千円▽農業経済費一千百六十万六千五百九十一円（前年より四百八十九万六千四百九十一円増）▽保育所費一千五百四十六万三千円▽保健衛生費一千四百十七万三千七百五十五円▽商業費一千百六十一万一千五百五十五円❶大野幼稚園費一千百八十四万一千五百九十一円（新たに設けた）▽社会及労働施設費一千八百八十七万九千円▽農業経済費一千百六十一万一千五百五十五円❶大野幼稚園費一千百八十四万一千五百九十一円❷大浦幼稚園費一千六百五十一円❸大浦幼稚園費一千一万一千五百九十一円❹大野第一小学こう費一千六百八十五円❺大野第二小学こう費一千四百八十九万円❻四倉中学こう費一千九百十八円❼大野中学こう費一千五百五十五円❽四倉幼稚園費一千六百五十一円❾大浦幼稚園費一千一万一千五百九十一円❿大野幼稚園費一千百八十四万一千円❶社会教育費一千四百八十五万円▽社会及労働施設費一千八百八十七万九千円▽農業経済費一千百六十一万一千五百五十五円▽商業費一千百六十一万一千五百五十五円❶大野幼稚園費一千百八十四万一千五百九十一円（新たに設けた）▽社会及労働施設費一千八百八十七万九千円▽農業経済

二百万円を減税

勿来市長　教育施設など充実はかる

勿来市議会は十一日午前十時開会した。席上赤津市長は昭和三十六年度の施政方針をのべ第一点に厚生、社会、労働施設について述べた。

▽第二点＝教育施設＝上水道五カ年計画による浄水施設の完成、勿来県立公園の整備拡張及び観光会社の設立によるゴルフ場の建設計画。第三点の教育施設については市営による学校給食所の創設、山田小学校大谷分校の廃止、植田中学校の増築、第二点の土木、交通、通信については道路、橋梁の改良改修と佐潮田などの海岸保全事業の促進、国鉄常磐線の電化と輸送力の増強を推進し、県道沼部―植田線及び県道勿来―小野線の立体交差の促進。勿来電報電話局舎の建設と無電話部落の解消、第四点の産業経済の施策では市域に関係する産業立地条件を整備、新規産業の誘致、未利用資源の活用などをあげた。また市民が望んでいた市民税率引き下げについては約三百万円の減税をはかるため、二十パーセント方引き下げる。また、法定外普通税としての大税を今年度から廃止する考えでいることをのべ、これらのことを強調した。

施政方針演説内容

本日第五十一回市議会を招集し、昭和三十六年度予算案をはじめ、当面する必要案件を提出して、審議を願うことにいましたところ、議員各位には、公私ともご多用中にもかかわらずご参集を煩わし、あつくお礼申しあげます。今議会は本年度における本市の施政方針を決定づけるための、ことに重要な議会でありますのでこの議会に、執行部として私の考えておりますまま施策の概要を申し上げて一層の御協力を煩わしたいと存じます。

まず本市の財政について申しあげます。当市は昭和三十年前町村の赤字額五千四百万円を承継して発足したので、これを整理するものがありました。したがつてこれを繰越中でありましたが、この適用を受け、以来各位の御協力と国、県御当局の御指導と御援助とによつて内部機構の整備を図り親切できた結果、昭和三十五年度の決算見込みでは、財政調整積立金二千万円と後年度の財政投資にあてる予定の現金約五百万円の黒字を将つて決算できる見通しがつきました（中略）次に市民に対するサービスの向上について申し上げます。

当市は発足以来、ここに七年目を迎えようとしております。しかしながら各般の施設未了によつて市民に対するサービスに反術を感するものがありました。したがつてこのほど成案を見ましたので、新年度から市民諸及び関係諸の諸設によつて内部機構の整備を図り親切迅速に努力していきたいと存じます。

そして又、山王祭の混雑にまぎれて、将軍家の面前で、大吉の叔父対馬守が暗殺された。

かつて八人、文のなげきのなかで、大吉の通夜が行われている頃、備前守の門前に一挺の駕籠が到着する。迎える備前守の前に、すつくと親館の中から立ち上つたのは、四方田ならぬ大吉だつたのだ。

大吉は、さらにこの備前守のふともらした一言から、事件の黒幕

私の希望

小野瀬暁夫

私は将来政治家になりたいと思つています。政治家になつて、今の政治のやり方を直したり、また今の政治をよくしていきたいとおもつています。私が政治家になろうと考えたのはちようど六年生の終りの時が、一年生の時でした。ラジオの前で聞いていた時、ニュースで大学生の人たちが羽田空港でデモをしたと言いました。その時私は兄さんがデモに加わつているのではないかとおもつた。と同時に、なぜデモをやらなければならないかと心の中でおもいました。私の母は兄さんがデモに加わつていなければと、このことばかり心配していました。この事件は、はつきり覚えていませんが、岸総理大臣が、安保条約のことでアメリカへ行く時だ。と私は記憶しています。その時大学生などが総理大臣をアメリカへ行かせまい、すみは大学生をこのうちゃきだの、こんなうでは